

テレビ静岡では番組の適正化を諮るための審議機関「番組審議会」を設けています。

このページでは番組審議会の議事の概要をお知らせしています。現在、テレビ静岡では県内在住の8名の方に審議委員をお願いしており、毎月1回（2月、8月は休会）番組について、ご意見を伺い、今後の番組制作の参考にさせていただいています。

テレビ静岡 2022年12月度 番組審議会概要

2022年12月8日（木） 14時00分～

— 出席委員 —

高木 正和（委員長） 戸崎 文葉（副委員長） 石田 美枝子
木村 精治 上柳 正仁 飯野 勝己 鍋田 昌吾 柏田 健次郎

— 議 題 —

番組名 「カタルはこう戦え！サッカー2050年の夢へ」
（フジテレビ系28局ネット）

放送日時 2022年11月13日（日）24時35分～25時30分

制作著作 テレビ静岡

— 番組内容 —

昨年放送した「激論！サッカー2050 世界ーは夢のままか」の第2弾となる本番組。MCは前回に続き加藤浩次氏が務め、論客として、Jリーグチェアマンの野々村芳和氏、元日本代表ストライカーの大久保嘉人氏、元帝京高校サッカー部でサッカー漬けの青春時代を過ごしたROLAND氏、海外サッカーからJ3まで全てを網羅するサッカー通、慶應義塾大学教授の宮田裕章氏が参戦。討論は、“今大会の注目ポイント”と、森保監督の掲げる悲願のベスト8入りを果たすために“グループステージ3戦をどんな成績で終えるのが理想か”というテーマから始まる。それぞれが示す見解とは？

さらに日本代表の酒井宏樹選手（浦和レッズ）と加藤氏が本音で語るスペシャル対談も見逃せない。2050年ワールドカップ優勝の目標に向け、世界を見据えたJリーグへの提言の数々は必見。

— 審議概要 —

- ◎サッカー関係者だけではない多彩な論客がそれぞれの立場から様々な意見を述べ、討論番組として非常に楽しめた。
- ◎初心者にもサッカー通にも見ごたえのある内容で、出演者のサッカーへの愛と情熱を感じた。
- ◎テーマが多かったがテンポよく展開され、最後まで興味深く視聴できた。
- ◎世代交代、人材育成、組織など、サッカーだけでなく企業活動や社会生活にも共通する課題へのヒントになる意見も多く、サッカーに詳しくなくても興味深かった。
- ◎「2050年に戦う選手は今生まれる子供たち」という意見に、長期的な展望と育成の必要性を感じた。
- ◎大会直前の放送なので、もう少し具体的な戦力や戦術分析など、今大会により焦点を当てた構成でも良かったのではないかと。
- ◎これまでの選手や球団を追うドキュメンタリーとは別に、この討論形式のスタイルは別のシリーズとして継続したらどうか。

以上、制作部門にフィードバックし、今後の番組作りの参考とさせていただきます。

次回の番組審議会は2023年1月19日（木）の予定です。